

Cheer UP!!

東広島市立西条中学校
1 学年
学年日より 8,9 月号
令和8年9月9日(水)

前期後半はじまりました!!



朝夕には少しずつ秋の気配を感じるようになりました。

長かった夏休みを終え、子どもたちは新たな気持ちで前期後半を迎えています。夏休みには、友達と遊んだこと、部活動を頑張ったこと、課題に追われたこと、科学研究に取り組んだことなど、それぞれがさまざまな経験をし、「夏休みのマイブラ」に思い出を綴っていました。

夏の思い出をたくさん抱え、一回りたくましくなった子どもたちと、再び学校生活をスタートできることをうれしく思います。実りの秋という言葉のように、前期後半が子どもたちにとって、多くの学びや成長を実らせる時間となるよう、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。

9/1 にあいさつ運動をしました



～心をつなぐあいさつの話～

なぜ「あいさつをしよう」と先生から言われたり、学校や学年の目標に掲げられたりするのでしょうか？

あいさつが大切な理由には、いろいろな考え方があると思います。その一つとして、「自分を表現できること」が挙げられると思います。例えば、相手の目を見て、明るく元気なあいさつをしたとき、小さな声であいさつをしたとき、そして、あいさつをしなかったときでは、相手が受ける印象は大きく変わります。たった一言の「おはようございます」でも、そこには、その人の気持ちや人柄が表れるのです。

このように考えると、あいさつは自分を知ってもらうための“一番初めの自己紹介”なのかもしれません。だからこそ、みなさんには、あいさつを単なる「決まり」や「習慣」として終わらせてほしくありません。明るいあいさつ、相手を思いやるあいさつ、心のこもったあいさつを通して、自分の素敵な一面を相手に届けてほしいと思います。そして、その一言が、相手との心の距離を縮めたり、新しいつながりを生み出したりするきっかけになってほしいです。

前期後半は、“心のこもったあいさつ”をテーマに、人とのつながりを大切にしていきましょう。毎日の何気ない一言を大切にすることで、学年全体が温かいあいさつであふれることを楽しみにしています。



「わたし」も「あなた」も大切に☆こころの授業

9/3に4組と5組でこころの授業を行いました。
9/17に2組、3組、6組で行い、9/24に1組、7組で行う予定です。こころの授業では、思春期の心の特徴について考え、自分も含めみんなの心を大切にするをテーマにしています。本校スクールカウンセラーの須和田先生のお話を聞き、より具体的な事例から考えを深めていきます。この授業をきっかけにいろんな心を大切にできる温かい学年になってほしいと願っています。



合唱練習が始まりました♪

10/30(金)にある文化祭に向けて、合唱の練習が始まりました。
合唱コンクールの詳細は以下の通りです。

学年合唱「夢の世界を」

発表順	クラス	曲名
1	2組	COSMOS
2	1組	君をのせて
3	3組	YES!!
4	7組	Believe
5	5組	変わらないもの
6	4組	大切なもの
7	6組	マイバラード

1年生にとって初めての文化祭。不安や楽しみなど、さまざまな思いを抱えながら、各クラスで歌の練習に取り組んでいます。中には、歌うことが好きな子もいれば、少し苦手だと感じている子もいると思います。それでも、7クラスそれぞれが個性を生かし、7色の音色を奏でる、素敵な文化祭になればいいと思います。みんなで力を合わせて、最高の歌声を届けよう！金賞目指して頑張るぞー！！

※合唱練習に伴い、6時間授業の場合、15時55分まで歌練習になります。